

令和2年度 第23回御幸公園梅香事業推進会議
議事録

1. 日時 令和3年3月5日(金) 14:30~15:00

2. 場所 幸区役所4階第会議室

3. 出席

□委員

| | | |
|------------|------|------|
| ○幸区町内会連合会 | 中川潔 | 委員長 |
| ○幸観光協会 | 加藤邦彦 | 副委員長 |
| ○幸区町内会連合会 | 齋木敏雄 | 委員 |
| ○幸区町内会連合会 | 金井弘年 | 委員 |
| ○幸区子ども会連合会 | 神谷厚子 | 委員 |
| ○幸区文化協会 | 山田益男 | 委員 |
| ○西御幸小学校 | 平井育子 | 委員 |
| ○御幸中学校 | 石塚全 | 委員 |

(順不同)

□顧問

○幸区長 関敏秀

□関係者

| | |
|---------|---------------------------|
| 副区長 | 小田桐恵 |
| 企画課 | 齋藤正 課長、名藏健二 担当係長、高橋結実子 職員 |
| 地域振興課 | 鈴木康夫 課長、福本静 係長、真田遼太 職員 |
| 生涯学習支援課 | 小笠原智 課長補佐 |

□事務局

○幸区役所道路公園センター
中村了治 所長
管理課 中村亮太 係長、長瀬元 主任、雪田春奈 職員
整備課 小松正 課長、廣井勝成 担当課長、田中昭子 係長、佐々木奈々 職員、
森優香 職員

4. 欠席 ○小向仲野町新生会 佐野昇 委員
○幸区老人クラブ連合会 佐藤例藏 委員
○川崎総合科学高等学校 荒井利之 委員
○株式会社東芝小向事業者 金子真也 委員

5. 傍聴者 0人

6. 配布資料

議事次第

資料1 うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

資料2 令和2年度御幸公園観梅会の実施状況について

7. 議題

開会

議題

(1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

(2) 令和2年度御幸公園観梅会の実施状況について

(3) その他報告事項等

閉会

8. 決定事項

うめかおる写真展の入賞作品について

9. 会議の内容及び主な発言

事務局) ・開会宣言及び資料の確認についてのアナウンス
・川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴の許可をしているので、御了解をいただきたい。
・報道関係者の取材についても許可をしている。
・行政の記録や市政だより等への資料のため、会議の様子を撮影している。
・会議録を作成するため、終了まで録音をしている。

委員長) ・年度末で忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。
・令和2年度においては、皆さまに大変お世話になり、本日を迎えることができました。
・令和3年度の梅香事業へ向けて、本日の会議もよろしく申し上げます。

議題(1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

地域振興課) ・資料1を用いて実施報告。

- ・うめかおる写真展への作品を令和3年1月18日(月)～2月26日(金)に募集したところ208点の応募があり、昨年より3倍近く増加している。また、県外からの応募が65点あった。
- ・入賞作品については、幸区長賞、幸観光協会会長賞及び幸区文化協会会長賞として、本会議にて委員の皆さまに決定をしていただこうと考えている。授賞式については、令和3年3月22日(月)を予定している。なお、区長賞授賞作品については、「2021年さいわいガイドマップ」表紙に掲載をする。

- ・令和3年度うめかおる写真展については、幸区役所にて令和3年4月1日（木）～4月15日（木）、日吉出張所にて令和3年5月7日（金）～5月18日（火）を予定している。また、調整中ではあるが、幸市民館でも作品を飾ることができればと考えている。
- ・川柳コンクールについては、令和元年度の試行実施結果を踏まえつつ、区制50周年を迎える令和4年度以降の本格実施に向けて、川崎市立西御幸小学校及び古川小学校の全学年を対象に実施した。
- ・川柳コンクールの作品は、テーマを「幸区と梅」として、令和2年12月1日（火）～令和3年1月12日（火）に募集した結果、西御幸小学校からは330点、古川小学校からは863点の応募があった。募集した作品については、幸区役所展示コーナーにて令和3年2月1日（月）～2月26日（金）に展示をした。
- ・川柳コンクールの応募者全員に記念品（色鉛筆セット）を贈呈した。

＊授賞作品の決定については次のとおり＊

- ・幸区長賞 「希望の春」古川育子（こがわいくこ）さん
- ・幸観光協会会長賞 「ありがとう」上野美幸（うえのみゆき）さん
- ・幸区文化協会会長賞 「香りにさそわれて」宮崎久吉（みやざきひさよし）さん

議題（2）令和2年度御幸公園観梅会の実施状況について

- 企画課） ・資料2を用いて実施状況を報告。
- ・開催日時については、令和3年2月19日（金）～3月7日（日）の9時～17時。
 - ・梅林内での鑑賞機会の提供やクイズラリー及び梅むすびの実施。
 - ・広報については、ポスター、チラシ、区のHP及びSNSを活用した。
 - ・観梅会開催中は、案内所を設置し、常時1名配置した。
 - ・トラブル等は特になく、来園者の傾向やアンケートの意見については、資料のとおりである。
- 神谷委員） 今年はずいぶんと梅の花が咲いたように感じた。梅郷という種類の木だけが何本か死んでいるような気がするが、なぜか。
- 整備課） 苗木から育てたものを移植している。土が合わなかったのか、樹枝が弱かったのか原因不明である。
- 神谷委員） できれば原因を調べていただきたい。また、枯れている木が1本ある。伐ってしまうのはかわいそうに感じるので、なにか方法がないか考えてもらえればと思う。
- 委員長） 私からも1点お願いがある。毎年話題になるが、これから梅の実がではじめる時期になる。梅の実の対策を考えなければならない。無下に立入るな、採るなというのもおかしいと思う。せっかくできた梅の実を子どもたちや施設の方たちになにか活用してもらえない方法はないだろうか。勝手に採る人が現れたら、次々へと現れるだろう。そのようなことが起こらないように、注意していかなければならないと思う。

議題（3）その他報告事項等について

- 整備課） ①接ぎ木の取組状況について

- ・本来であれば、令和2年度御幸公園観梅会において、市民協働による接ぎ木・植樹体験イベントを実施する予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。
- ・予定していたイベントの内容については、日本梅の会の大坪先生に接ぎ木の実演をしていただき、その後、市民に圃場で体験をしてもらう予定だった。
- ・本イベントは、事前に1月15日（金）～2月8日（月）の期間で募集をかけており、御夫婦が1組、親子が1組の計2組の応募があった。

②三溪園との取組状況について

- ・1月22日（金）に緑がく梅、1月29日（金）に白梅の穂木の提供を受けた。
- ・三溪園には、接ぎ木・植樹体験イベントを中止した事情及び、次年度改めて挑戦する予定であることを説明し、次年度も引き続き協力していただくよう依頼した。

③総合科学高等学校との取組について

- ・三溪園との歴史や接ぎ木について、映像制作同好会及び放送部の生徒と連携して動画を作成しており、3月中旬に完成予定。完成後は、YouTubeの川崎市幸区チャンネルに掲載をしようと考えている。また、小学校等にも提供していければとも考えている。

④最後に

- ・先日、道路公園センターの作業班が日本梅の会の大坪先生に接ぎ木の仕方を指導していただいた。今後、三溪園から提供を受けた穂木を使用して、道路公園センターの職員で所内勉強会という形で公園の圃場に接ぎ木をしていく予定である。その結果については、次回の推進会議で御報告できればと思っている。

以上で議事は終了。

事務局）本日の議事録は、後日送付する。

次回の第24回御幸公園梅香事業推進会議は令和3年7月下旬とする。